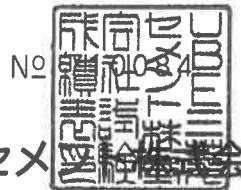


セメント試験成績表



2025 年 3 月度

UBE三菱セメント株式会社

種 類 品 質	普通ポルトランドセメント JIS R 5210				早強ポルトランドセメント JIS R 5210				高 炉 セ メ ン ト B 種 JIS R 5211			
	J I S 規格値	試 験 成 績			J I S 規格値	試 験 成 績			J I S 規格値	試 験 成 績		
		平均値	標準偏差	最大値 (最小値)		平均値	標準偏差	最大値 (最小値)		平均値	標準偏差	最大値 (最小値)
密 度 g/cm ³	—	3.16	✓ —	—	—	3.14	—	—	—	3.04	—	—
比表面積 cm ² /g	2500以上	3210	✓ 76	—	3300以上	4490	82	—	3000以上	3690	79	—
凝 結	水 量 %	—	28.9	—	—	30.7	—	—	—	29.1	—	—
	始 発 h-min	60min以上	2-21	✓ — (1-50)	45min以上	1-38	—	(1-20)	60min以上	3-04	—	(2-45)
	終 結 h-min	10h以下	3-26	✓ — 4-15	10h以下	2-40	—	3-35	10h以下	4-24	—	5-35
安定性	パット法	良	良	—	—	良	良	—	—	良	良	—
圧縮強さ N/mm ²	1 d	—	—	—	—	10.0以上	27.6	1.43	—	—	—	—
	3 d	12.5以上	31.6	✓ 1.54	—	20.0以上	48.3	1.77	—	10.0以上	21.3	1.44
	7 d	22.5以上	47.0	✓ 1.68	—	32.5以上	59.5	1.87	—	17.5以上	34.9	1.64
	28 d	42.5以上	62.8	✓ 1.86	—	47.5以上	69.1	1.94	—	42.5以上	62.3	1.90
水和熱 J/g	7 d	—	339	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	28 d	—	389	—	—	—	—	—	—	—	—	—
化学成分 %	酸化マグネシウム	5.0以下	1.18	✓ — 1.58	5.0以下	1.01	—	1.80	6.0以下	3.40	—	3.63
	三酸化硫黄	3.5以下	2.36	✓ — 2.60	3.5以下	2.99	—	3.32	4.0以下	2.18	—	2.28
	強 熱 量	5.0以下	2.56	✓ — 2.96	5.0以下	1.02	—	1.63	5.0以下	1.70	—	2.04
	全アルカリ	0.75以下	0.49	✓ — 0.60	0.75以下	0.45	—	0.55	—	—	—	—
	塩化物イオン	0.035以下	0.016	✓ — 0.028	0.02以下	0.010	—	0.017	—	0.010	—	—

備 考 ○ ポルトランドセメント(全アルカリの最大値のうち直近6ヶ月の最大の値)

・普通ポルトランドセメント……………0.62%

・早強ポルトランドセメント……………0.55%

○ 高炉セメントB種

・ベースセメントの全アルカリ……………0.49%

・高炉スラグの分量……………40～45%

1. 試験方法は JIS R 5201、JIS R 5202、JIS R 5203、JIS R 5204 による。

2. 28d 圧縮強さおよび28d 水和熱は前月度の値を示す。



3/3

◎ お問い合わせその他のご連絡先

〒730-0031 広島市中区紙屋町2-1-22

広島興銀ビル8F

U B E三菱セメント株式会社

中国支店

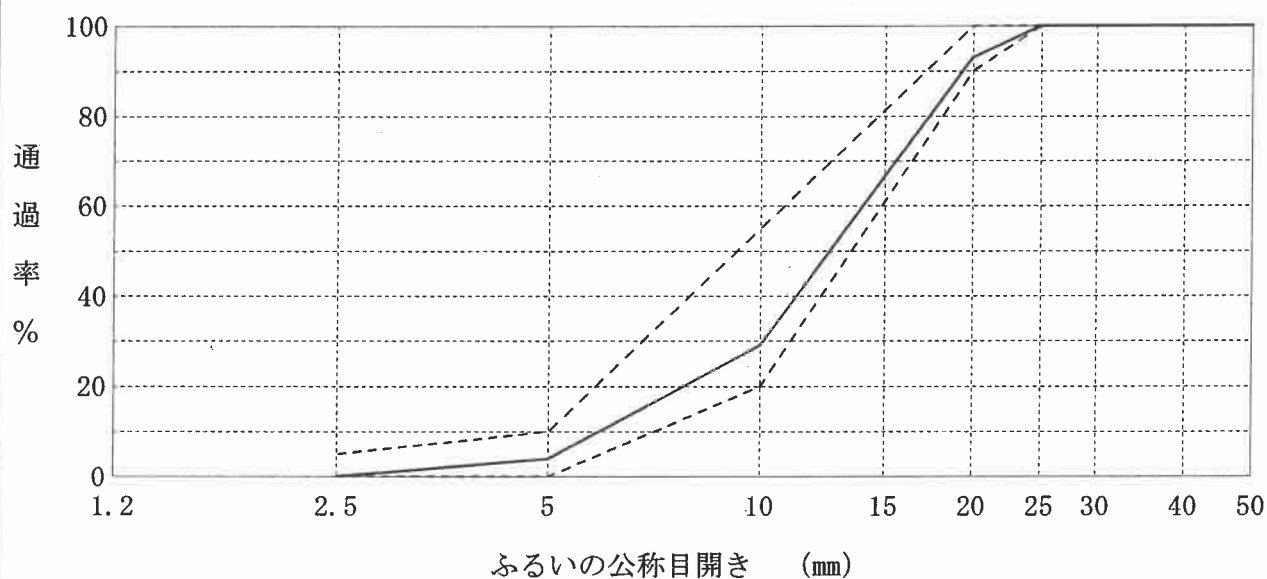
TEL 082-247-9613

⑥-1

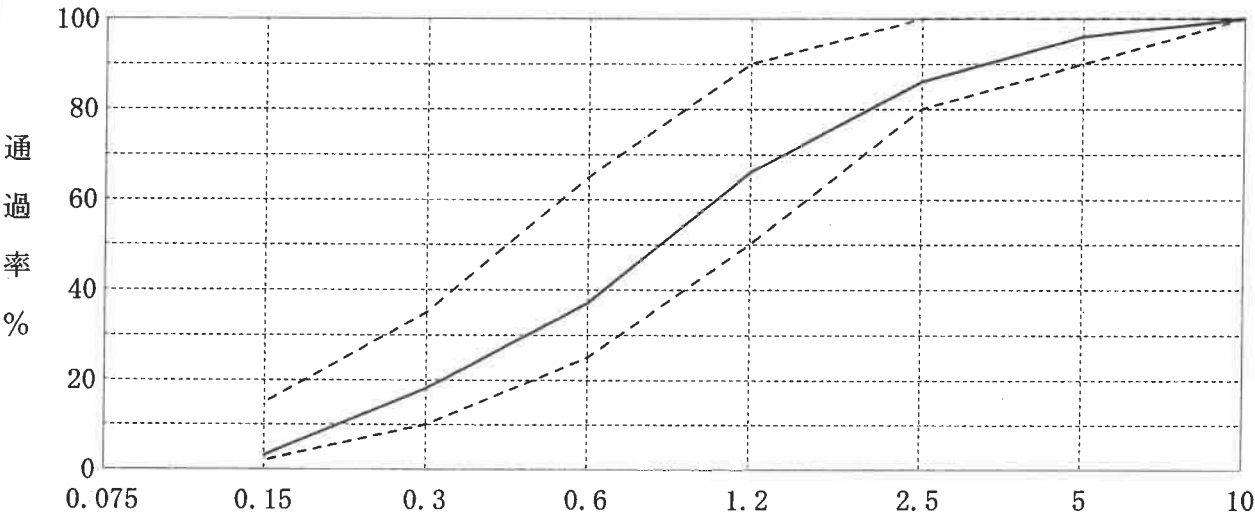
株式会社きたむら

試験規格	骨材のふるい分け試験表					検 印 欄			
JIS A 1102						主 任		試験係	
									
試験月日		令和 7年 3月 4日							
試 料	産地品名		津山市加茂町知和						
	採取月日		令和 7年 3月 3日						
	採取場所		ダンプトラック上						
ふるい分け前の試料の質量			5083.3 (g)		ふるい分け方法		手動		
ふるいの 公称目開き (mm)	連続する各ふるいの間にとどまる 試料の質量及び質量分率		各ふるいにとどまる 試料の質量及び質量分率		各ふるいを通過 する質量分率		範 囲 上 限 下 限 (%)		
	(g)	(%)	(g)	(%)	(%)				
50	0.0	0	0.0	0	100		100 - 100		
40	0.0	0	0.0	0	100		100 - 100		
30	0.0	0	0.0	0	100		100 - 100		
25	0.0	0	0.0	0	100		100 - 100		
20	377.5	7	377.5	7	93		100 - 90		
15							- - -		
10	3191.7	64	3569.2	71	29		55 - 20		
5	1289.8	25	4859.0	96	4		10 - 0		
2.5	217.6	4	5076.6	100	0		5 - 0		
受皿	2.4	0	5079.0	100	0				
合 計			5079.0	100					
粗 粒 率		6.74	規 格 値		6.85±0.20	判 定	㊥		
ふるい分け前後の試料質量差		0.1	規 格 値 (%)		1.0未満	判 定	㊥		

粒 度 曲 線



備考:

試験規格		骨材のふるい分け試験表						検 印 欄			
JIS A 1102								主 任		試験係	
											
試験月日		令和 7年 3月 4日									
試 料		産地品名		津山市加茂町知和							
		採取月日		令和 7年 3月 3日							
		採取場所		ダンプトラック上							
ふるい分け前の試料の質量				508.6 (g)		ふるい分け方法		手動			
ふるいの 公称目開き (mm)	連続する各ふるいの間にとどまる 試料の質量及び質量分率				各 ふ る い に とどまる試料の 質量及び質量分率		各ふるいを連続するふるい の間にとどまる 通過するものの質量分率		範 囲		参 考 $\frac{A\sqrt{d}}{300}$
	縮分① (g)	縮分② (g)	縮 分 mr(g)	計 (%)	(g)	(%)	(%)	(%)	上 限	下 限	
10	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	100	0	100 - 100		---
5	19.5	0.0	19.5	4	19.5	4	96	4	100 - 90		228
2.5	50.4	0.0	50.4	10	69.9	14	86	10	100 - 80		161
1.2	100.6	0.0	100.6	20	170.5	34	66	20	90 - 50		114
0.6	73.0	70.9	143.9	29	314.4	63	37	29	65 - 25		81.1
0.3	46.3	49.9	96.2	19	410.6	82	18	19	35 - 10		57.4
0.15	38.1	40.0	78.1	15	488.7	97	3	15	15 - 2		40.6
受皿	9.0	8.6	17.6	3	506.3	100	0				
合 計	506.3			100							
粗 粒 率				2.94	規 格 値		2.90±0.15	判 定		Ⓐ	
連続するふるいの間にとどまるものの質量分率					規 格 値 (%)		45未満	判 定		Ⓐ	
ふるい分け前後の試料質量差				0.5	規 格 値 (%)		1.0未満	判 定		Ⓐ	
粒 度 曲 線											
											
ふるいの公称目開き (mm)											
備考：											



試 験 報 告 書

株式会社 ふじもと組 殿
岡山県津山市加茂町塔中77-1

試験品内容：[種 別] JIS A 5308:2024 附属書JA「レディミクストコンクリート用骨材」
JIS A 5005:2020「コンクリート用碎石及び砕砂」
粗骨材 コンクリート用碎石 2005 A (岩質：安山岩)
[大 き さ] 20～5mm
[採 取 日] 2024年4月16日
[産 地] 岡山県津山市加茂町知和
[採 取 場 所] スtockヤード
[製 造 業 者] (株)ふじもと組

試 験 項 目： 1. 骨材のアルカリシリカ反応性試験 (モルタルバー法) ✓

受領日(試料持込日)： 2024年 4月 18日

試 験 日： 2024年 4月 18日 ～ 2024年 10月 23日

試 験 結 果： 次頁以降のとおり

特 記 事 項： —

試験実施場所：一般財団法人 日本品質保証機構 関西試験センター 試験室

- (注) 1. 上記試験品は、試験申込者により試験実施場所へ持ち込まれたものである。
2. 試験品内容等については、試験申込者提出の試験申込書に基づき表記したものである。
3. 試験結果は当該試験品に対しての結果であり、製品すべてを保証するものではありません。

試験の結果は、上記のとおりであることを報告します。

2024年 11月 1日

大阪府東大阪市水走3丁目8番19号
一般財団法人 日本品質保証機構
関西試験センター

所 長

佐野 弘晴

技術管理者

那良 時義

この試験報告書の転載、一部分の複製をするときは、事前に当機構の承認を受けてください。
尚、報告書には改ざん防止策を施しています。

一般財団法人 日本品質保証機構



12/11

1. 骨材のアルカリシリカ反応性試験 (モルタルバー法)

(1)試験方法 JIS A 1146:2022「骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(モルタルバー法)」による。

・粒度調整した代表試料の粒度分布 : 粒度区分A

・湿度95%以上を確保した手段 : 吸取紙による被覆及び容器底面の水張り

(2)使用したセメント ・種別 : 普通ポルトランドセメント

・販売会社名 : 一般社団法人 セメント協会

・酸化ナトリウム(Na_2O) 0.27 %・酸化カリウム(K_2O) 0.38 %・全アルカリ量(R_2O) 0.52 %

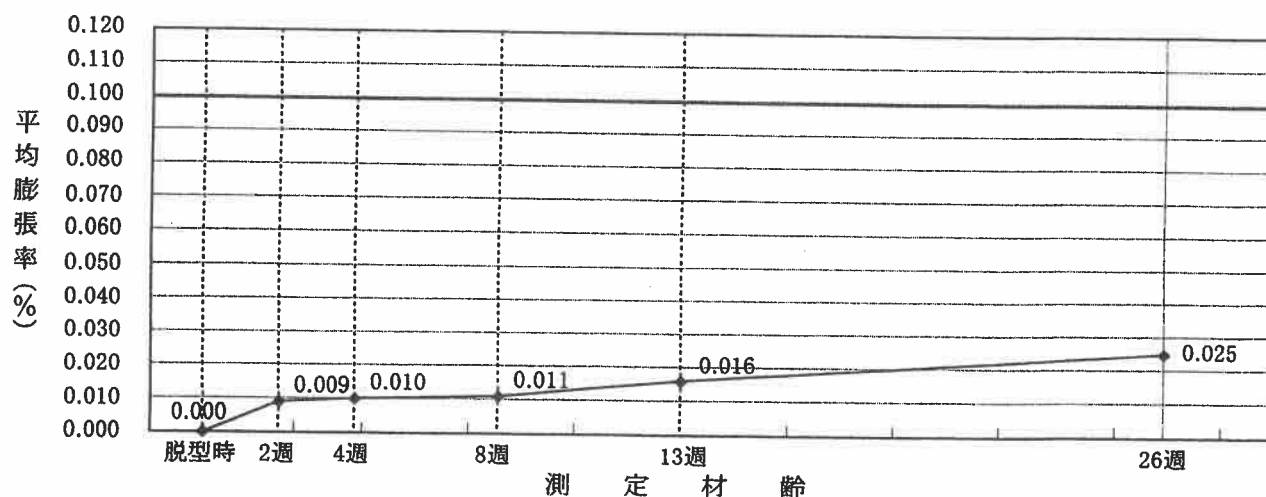
・水酸化ナトリウム水溶液を加えた後のセメントの全アルカリ量 : 1.2 %

(3)判定基準 骨材のアルカリシリカ反応性の判定は、供試体3本の平均膨張率が、測定材齢26週で0.100%未満の場合は、「無害」とし、0.100%以上の場合は「無害でない」とする。

[備考] なお、測定材齢13週で0.050%以上の膨張を示した場合は、その時点で、「無害でない」としてもよい。測定材齢13週で0.050%未満のものは、その時点で、「無害」と判定してはならず、測定材齢26週まで試験を続けた後に判定しなければならない。

(4)試験結果

膨張率 (%)	測定材齢	脱型時	2週	4週	8週	13週	26週	判定
	試験No.							
	1	—	0.009	0.009	0.011	0.015	0.024	
	2	—	0.009	0.010	0.011	0.016	0.025	
	3	—	0.009	0.010	0.012	0.016	0.025	
	平均	0.000	0.009	0.010	0.011	0.016	0.025	無害✓
外観観察		異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	





試験番号 VE-23-0561追1

受付日 2024年 2月21日

報告日 2024年10月 3日

骨材のアルカリシリカ反応性試験(モルタルバー法)報告書

大阪府吹田市藤白台五丁目8番1号

一般財団法人日本建築総合試験所

試験研究センター

センター長

報告書発行責任者

材料試験室長



依頼者	会社名	日本冶金工業 株式会社 大江山製造所					
	所在地	京都府宮津市字須津413					
試験実施期間		2024年3月28日 ~ 同年9月26日					
試験材料	種類*	フェロニッケルスラグ FNS1.2(ナスサンド)					
	産地*	京都府宮津市字須津413					
	採取場所*	日本冶金工業 株式会社 大江山製造所					
	採取日*	2024年2月20日					
	採取者*	宮津海陸運輸 株式会社 坂根 隼					
	工事名*	_____					
備考		2024年2月21日に当センターへ搬入された。					
セメントの全アルカリ		酸化カリウム(K_2O): 0.38%、酸化ナトリウム(Na_2O): 0.27%、全アルカリ(Na_2O_{eq}): 0.52%					
試験方法		「JIS A 1146:2022 骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(モルタルバー法)」とし、相対湿度 95%以上を確保した方法は、吸取紙による被覆とした。モルタルの配合は「JIS A 5011-2:2016 コンクリート用スラグ骨材-第2部:フェロニッケルスラグ骨材 6.4 アルカリシリカ反応性試験」によった。なお、試験は当センター 本部 コンクリート実験室にて行った。					
試験結果	供試体番号	膨張率 (%)					判定
		2週	4週	8週	13週	26週	
	1	0.008	0.011	0.012	0.014	0.024	無 害
	2	0.008	0.012	0.012	0.015	0.023	
	3	0.007	0.009	0.010	0.013	0.027	
平均膨張率	0.008	0.011	0.011	0.014	0.025		
平均膨張率と材齢の関係を図-1に、試験終了時における供試体の状況を写真-1に示す。							
図-1 平均膨張率と材齢の関係 写真-1 供試体の状況(試験終了時)							
担 当	材料部 材料試験室 試験責任者 澁井 雄斗、試験担当者 大本 裕樹						

*:試験依頼者の情報による。

シーカ・ジャパン株式



(株)きたむら

御中

2025年01月度～2025年06月度 コンクリート用化学混和剤(JIS A 6204)試験結果報告書

品名 シーカ ビスコクリート ACE 390 (100%) (旧)マスターグレニウム ACE 390 (100%)
種類 高性能減水剤 (I 種)

12/26

1. コンクリートの試験結果

	項 目	JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験値
フレッシュコンクリート	減 水 率 %	12 以上	15 ✓	15
	ブリーディング量の比 %	— 以下	—	—
	ブリーディング量の差 cm^3/cm^3	— 以下	—	—
	凝結時間の差 分	始 発	+90 以下	-30 ✓
		終 結	+90 以下	-35 ✓
	経時変化量	スランプ cm	— 以下	—
		空気量 %	— 以内	—
硬化コンクリート	圧縮強度比 %	材齢1日	— 以上	—
		材齢2日 (5℃)	— 以上	—
		材齢7日	115 以上	133 ✓
		材齢28日	110 以上	119 ✓
	長さ変化比 %	110 以下	94 ✓	—
	凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)	— 以上	—	—

注記1. 1m^3 当たりの化学混和剤の使用量 形式評価試験 $7.00\text{ kg}/\text{m}^3$ 性能確認試験 $7.00\text{ kg}/\text{m}^3$

注記2. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2024年11月 の試験結果である。ただし圧縮強度の性能確認試験は1年に1回実施し、この表に表示している試験値は、2024年05月 の試験結果である。

注記3. この表に表示している形式評価試験は、2024年09月 に ホゾリス ソリューションズ(株)技術開発センター で実施した試験結果である。

2. 塩化物イオン(Cl^-)量及び全アルカリ量

項 目	JIS A 6204 による規定値	形式評価試験値	性能確認試験		
			化学混和剤中の含有量	1m^3 当たりの化学 混和剤の使用量	試 験 値
塩化物イオン(Cl^-)量	$0.02\text{ kg}/\text{m}^3$ 以下	$0.00\text{ kg}/\text{m}^3$	0.01 %	$7.00\text{ kg}/\text{m}^3$	$0.00\text{ kg}/\text{m}^3$
全 アル カ リ 量	$0.30\text{ kg}/\text{m}^3$ 以下	✓ $0.03\text{ kg}/\text{m}^3$	0.4 %	$7.00\text{ kg}/\text{m}^3$	$0.03\text{ kg}/\text{m}^3$

注記1. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2024年11月 の試験結果である。

注記2. この表に表示している形式評価試験は、2024年09月 に ホゾリス ソリューションズ(株)技術開発センター で実施した試験結果である。

3. その他の項目

項 目	規 格 値	試 験 値
密 度 (g/cm^3 , 20℃)	1.01 ~ 1.07	1.03 ✓

注記. この表に表示している試験値は、2024年11月 の試験結果である。

注)セメント質量に対する化学混和剤使用量 Cx2.0%

試験成績書

No. 24HC003

令和6年12月2日

安達鋼業株式会社 御中
(株式会社アサヒメッシュ産業線分)

出荷日 令和6年12月2日

出荷質量 7,270 Kg

日本産業規格表示番号 JIS G 3532 401
大阪鋼業株式会社 本社工場
東大阪市美里町4-5-2 号
TEL (072) 982-3555

規格 JIS G 3532 鉄線

種類記号	コンクリート用鉄線 (SWM-P)	線径 2.60 mm
使用線材	軟鋼線材 JIS G 3505 SWRM6適合材	

試験項目 規格値 No.	実測寸法 mm ±0.06	引張荷重 N -	引張強さ N/mm ² 540以上	絞り % 30以上	曲げ性	外観
1	2.58	4,076	780	48	good	good
2	2.58	3,904	747	63	good	good
3	2.58	3,938	754	60	good	good
4	2.59	4,062	771	50	good	good
5	-	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-	-
7	-	-	-	-	-	-

材料の化学成分

化学成分 No.	C ×100	Si ×100	Mn ×100	P ×1000	S ×1000
24A035504	7	14	29	13	16

出荷品製造番号 (製造年月日 | 製造番号)

06.09.18	9203	06.09.26	9204		
06.09.19	9101	06.09.27	9101		
	9203	06.10.23	10101		
	9204				
06.09.26	9201				
	9203				

管理記号

120201

この原紙は、原本に相違ないことを証明
(株式会社アサヒメッシュ)





JIS G 3532
TC0523001



コンクリート用鉄線
(SWM-P)

製造年月日 06年09月18日

製造番号 9203

線径 2.60 mm

正味質量 800 kg

原材料規格 SWRM6K

原材料
製鋼番号 24A035504

検査済証印

合格印



大阪鋼業株式会社
本社工場
本社 東大阪市南荏町8番34号
TEL (072) 982-3555
三原工場 三原市美里町家所4527
TEL (059) 279-3737

試験成績書

No. 2511092

令和7年11月24日

安達鋼業株式会社御中
(株式会社アサヒメッシュ産業線分)

出荷日 令和7年11月24日

出荷質量 5,470 Kg

日本産業規格番号JIS G 3532
大阪鋼業株式会社工場
東大阪市南荘町8番34号
TEL (072) 982-3555

規格 JIS G 3532 鉄線

種類記号	コンクリート用鉄線 (SWM-P)	線径 2.90 mm
使用線材	軟鋼線材 JIS G 3505 SWRM6適合材	

試験項目 規格値 No.	実測寸法 mm ±0.06	引張荷重 N	引張強さ N/mm ² 540以上	絞り % 30以上	曲げ性	外観
1	2.88	4,910	754	56	good	good
2	2.89	4,603	702	54	good	good
3	2.88	4,651	714	60	good	good
4	2.88	4,705	723	53	good	good
5	-	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-	-
7	-	-	-	-	-	-

材料の化学成分

%						
Fe	C	Si	Mn	P	S	
24A095502	7	15	31	10	4	

出荷品製造番号 (製造年月日 | 製造番号)

06.10.31	10205	06.12.13	9203			
06.11.01	10201	06.12.16	9101			
06.11.26	10203					
06.12.13	9201					
	9202					

管理記号

012406

この原紙は、原本に相違ないことを証明する
(株)アサヒメッシュ



 JIS G 3532
TC0523001

コンクリート用鉄線
(SWM-P)

製造年月日 06年10月31日

製造番号 10205

線径 2.90 mm

正味質量 790 kg

原材料規格 SWRM6k

原材料 製鋼番号 24A095502

検査済証印

 大阪鋼業株式会社
本社工場
本社 東大阪市南荘町8番34号
TEL (072) 982-3555
三重工場 三重県津市美里町家所4527
TEL (059) 279-3737

試験成績書

No. 24HC002

令和6年12月2日

安達鋼業株式会社御中
(株式会社アサヒメッシュ産業機分)

日本産業規格表示製造番号100523001
大阪鋼業株式会社本社工場
東大阪市東区4号
TEL(072)254-3555

出荷日 令和6年12月2日

出荷質量 6,430 Kg

規格 JIS G 3532 鉄線

種類記号	コンクリート用鉄線 (SWM-P)	線径	3.20 mm
使用線材	軟鋼線材 JIS G 3505 SFRM6適合材		

試験項目 規格値 No.	実測寸法 mm	引張荷重 N	引張強さ N/mm ²	絞り %	曲げ性	外観
	±0.08	-	540以上	30以上		
1	3.18	5,858	738	55	good	good
2	3.19	5,474	685	59	good	good
3	3.18	5,747	724	60	good	good
4	3.18	5,353	674	60	good	good
5	-	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-	-
7	-	-	-	-	-	-

材料の化学成分

%

材質No.	C ×100	Si ×100	Mn ×100	P ×1000	S ×1000
24A095501	6	15	31	11	15

出荷品製造番号 (製造年月日 | 製造番号)

06.11.11	10201	06.11.13	10102		
	10202		10103		
	10203				
	10204				
06.11.12	10102				
	10104				

管理記号

120202

この原紙は、原本に相違ないことを証明する
鋼アサヒメッシュ産業機分



	JIS G 3532 TC0.523001
コンクリート用鉄線 (SWM-P)	
製造年月日	06 年 11 月 11 日
製造番号	10201
線径	3.20 mm
正味質量	800 kg
原材料規格	SFRM6k
原材料 製造番号	24A095501
検査済証印	
 大阪鋼業株式会社 本社工場 本社 東大阪市南荘町8番34号 TEL (072) 982-3555 三重工場 三重県津市美里町家所4527 TEL (059) 279-3737	

証明番号: T24100047

(株)アサヒメッシュ産業 本社工場

殿

株式会社 サンロックス 福磨工場

〒675-0155 兵庫県加古川市加古川 37-2

日本産業規格表示記号工組

圖文彙編:QA0507012

規格: JISG 3532

品質管理責任者

田村則弘



使用線材 内容 (鋼種・化学成分)

使用線材 内容 (鋼番・化学成分)				化学成分 (%)								
種 類		鋼 番		C ×100	Si ×100	Mn ×100	P ×1000	S ×1000	B ×10000	B/N ×1		
SWM-P		JIS G 3532		862410		9	15	50	21	24		
製作番号		線径 (mm)	束数 (C)	質量 (kg)		製作年月日		試験年月日		出荷年月日		
22409T10115		4.00	3	2,100		2024 年 9 月 27 日		2024 年 9 月 30 日		2024 年 10 月 3 日		
試験内容												
試験項目	実測寸法 (mm)	断 面 積 (mm ²)	引張試験					降伏点 (N)	0.2% 耐力 N/mm ²	曲 げ	表面状態	備 考
			試験片 号	引張荷重 (N)	引張強さ N/mm ²	伸 び (%)	絞 り (%)					
許容範囲	3.92 ~ 4.08				540 ~	~	30 ~		~			
	3.95	12.25	9	8,972	732		59			GOOD	GOOD	
					</							



JICQA
QA0507012

(株) アサヒメッシュ産業御中

製作番号	22409T10115
種類	コンクリート用鉄線
記号	SWM-P
鋼番	862410
線径	4.00 mm
キャリア	05
製造年月日	24年 9月 27日
正味質量	700 kg
備考	


サンロック オーヨー
 播磨工場

22409T1011505

製作番号	22411T10124
種類	コンクリート用鉄線
記号	SWM-P
鋼番	8/3037
線径	5.00 mm
キャリア	03
製造年月日	24年12月2日
正味質量	700 kg
備考	


サンロック オーゾ
 播磨工場



 22411T1012403

69

証明書番号: T24120053

(株)アサヒメッシュ産業 本社工場

殿

株式会社 サンロックス 播磨工場
〒675-0155 兵庫県加古郡加古町 37-2

日本産業振興株式会社

電話番号:QA0507012

規格: JIS G 3532

品質管理責任者

田村 則弘

使用線材 内容 (鋼番・化学成分)

使用線材 内容 (鋼番・化学成分)				化学成分 (%)							
種 類		鋼 番		C ×100	Si ×100	Mn ×100	P ×1000	S ×1000	B ×10000	B/N ×1	
SWM-P		JIS G 3532	813029	9	15	51	21	25			
製作番号		線径 (mm)	束数 (C)	質量 (kg)	製作年月日		試験年月日		出荷年月日		
22411T10125		6.00	2	1,400	2024 年 12 月 3 日		2024 年 12 月 4 日		2024 年 12 月 5 日		
試験内容											
試験項目	実測寸法 (mm)	断 面 積 (mm ²)	引張試験				降伏点 (N)	0.2% 耐力 N/mm ²	曲 げ	表面状態	備 考
			試験片 号	引張荷重 (N)	引張強さ N/mm ²	伸 び (%)					
許容範囲	5.90 ~ 6.10				540 ~	~	30 ~		~		
	5.94	27.70	9	16,860	609		64		GOOD	GOOD	



JICQA
QA0507012

(株) アサヒメッシュ産業御中

製作番号	22411T10125
種類	コンクリート用鉄線
記号	SWM-P
鋼番	813029
線径	6.00 mm
キャリア	04
製造年月日	24年 12月 3日
正味質量	700 kg
備考	


サンロック オーヨ
 播磨工場



22411T1012504

鋼材検査証明書
INSPECTION CERTIFICATE

商社 (SUPPLIER) : 中山通商 株式会社
 需要家 (CUSTOMER) : 株式会社アサヒメッシュ
 発行年月日 (DATE) : NOV. 01, 2024
 証明書番号 (CERTIFICATE No) : B02-00126 頁: PAGE 1
 契約番号 (CONTRACT No) : 253410D01-002
 注文者照合番号 (ORDER No) :
 需要家管理番号 (CUSTOMER No) :
 特記事項 (SPECIAL MENTION) :

550-0015

大阪市西区南堀江1-12-19(四ツ橋スタービル7階)

中山通商 株式会社(本社)

本社営業部

品名 (DESCRIPTION) : DEFORMED BARS

規格 (SPECIFICATION) : JIS G 3112 SD295

規格コード (SPEC CODE) : SD295

寸 法 DIMENSIONS (mm)	溶鋼番号 CHARGE No	製品番号 PLATE No & LOT No & COIL No	数量 QUAN TITY	質量 MASS kg ACTUAL	引 張 試 験 TENSILE TEST								厚さ 方向 特性 曲げ 試験 BEND TEST 180° R = 1.50D	化 学 成 分 CHEMICAL COMPOSITION														Ceq (Pcm) X100' X100		
					降伏点	引張強さ	伸び	断面収縮率	絞り	降伏比	RAZ	C		Si	Mn	P	S	Cu	Ni	Cr	Ni+C +Ni	Cu+Ni +Cr	Mo	Nb	Ti	Al				
					YP	TS	EL	CL	RA	YR																				
					N/mm2		%		%																					
D6	4U92200		4	4096	349	495	36	4				GOOD	15	18	54	19	17													
D6	4U92203		4	4124	339	484	35	4				GOOD	15	17	53	16	22													
D6	4U92204		4	4138	364	514	30	4				GOOD	17	18	55	17	23													
GRAND TOTAL			12	12358																										
															管理記号 D6NA1105															
															この原紙は、原本に相違ないことを証明し (鋼) アサヒメッシ															

管理記号

D6NA1105
この原紙は、原本に相違ないことを証明し、
鋼アサヒメッシュ



Signed by:

上記の鋼材は、検査の結果、御指定の規格または仕様合格していることを証明します。

WE HEREBY CERTIFY THAT THE STEEL DESCRIBED HEREIN HAS
BEEN SATISFACTORILY TESTED AND INSPECTED IN ACCORDANCE
WITH THE REQUIREMENTS OF THE ABOVE SPECIFICATION.

SURVEYOR TO



株式会社 中山製鋼所 船町工場
HAKAYAMA STEEL WORKS, LTD. Funamachi Works

〒551-8551 大阪市大正区船町一丁目1番66号
1-66, Funamachi 1-chome, Taisho-ku, Osaka-shi, Osaka, 551-8551, Japan

Signed by: H. Haraguchi 原口秀晃
HIDEAKI HARAGUCHI

生産技術部 品質総括室長
GROUP MANAGER OF QUALITY ADMINISTRATION SEC.
PRODUCTION & TECHNICAL CONTROL DEPT.

《 NOTES 》

YR:降伏比 Yield Ratio RA:絞り Reduction of Area
 GL: 標点距離 Gauge Length: 1=50mm, 2=200mm, 3=4D, 4=8D, 5=5.65√A, 6=2", 7=70mm, 8=80mm
 HBW:ブリネル硬さ Brinell hardness HRB/HRC:ロックウェル硬さ Rockwell hardness CH:シャルピー衝撃試験 Charpy Impact Test
 ZN.C:亜鉛付着量 Zn Coating: 両面三点平均付着量, (e) 一点最小付着量 CB:曲げ剥離試験 Coating Bend Test
 RA(Z):厚さ方向特性 Specification for through thickness characteristics UT:超音波探傷試験 Ultrasonic Test
 Ceq(W):炭素当量(%) = C+Mn/6+Si/24+Ni/40+Cr/5+Mo/4+V/14 Ceq2:炭素当量(%) = C+Mn/6 CeqH:炭素当量(%) = C+Si/24+Mn/6
 PCM:溶接割れ感受性組成(%) = C+Si/30+Mn/20+Cu/20+Ni/60+Cr/20+Mo/15+V/10+SB



69

品質管理責任
宮田 英樹
岐阜市本莊仲ノ町5丁目8番地
TEL(058)271-0111(代)

この原紙は、原本に相違ないことを証明
関アサヒメツシ

DIO Y1129

機械的性質引張試験片の種類は2号試験片に属する。
毎度ご使用いただき有難うございます。上記の鋼材は検査の結果外形・材質共にJIS規格に適合していることを証明します。



钢 号	325S
规格	D10 × 6.0 mm
重量	500
日期	2024年11月

YC 山口鋳造株式会社

検査証明書

INSPECTION CERTIFICATE

JFE 条鋼株式会社

JFE Bars & Shapes Corporation

水島製造所

倉敷市水島川崎通1丁目
TEL 086-447-4224

証明番号 CERTIFICATE No. : MA4Y07340

受注番号 ORDER No. : 421H481AL770

需要家 CUSTOMER : (株) アサヒメッシュ産業

工事名 PROJECT NAME : 在庫

注文者 SHIPPER : 永井鋼業株式会社

規格 SPECIFICATION : JIS G 3112 SD295

特約店 DEALERSHIP:

出荷日 SHIP DATE : 2024年 11月 28日

検査番号 (溶鋼番号) LOT No. (CH No.)	製品寸法 SIZE mm	本数 QUANTITY	質量 MASS kg	引張試験 TENSILE TEST				曲げ 試験 BEND TEST 180° R=1.5D	化学成分 CHEMICAL COMPOSITION										%										
				降伏点 又は耐力 Y.P. or R.S. N/mm2	引張強さ T.S. N/mm2	降伏比 Y.R.	伸び E1 (%) 2号 MIN 16		C	Si	Mn	P	S	Ni	Cr	Mo	V	Ce _{eq}											
																				×100									
																				×1000									
4-L0203 (5B97876)	D13 × 6000	1,800		377	509		28	GOOD	17	13	46	37	25	19	23	54	3		32										
4-L0387 (5B98204)	D13 × 6000	360		373	503		24	GOOD	17	15	52	34	18	18	34	60	4		35										
4-L0390 (5B98196)	D13 × 6000	1,440		371	503		25	GOOD	17	15	51	41	24	12	26	47	3		33										
4-L0391 (5B98114)	D13 × 6000	360		349	493		26	GOOD	16	14	49	41	11	14	26	53	3		32										
サイズ計 送り状計				23,641	23,641	23,641																							

この原紙は、原本に相違ないことを証明する。
(株)アサヒメッシュ産業

検査員 SURVEYOR

管理記号
D13J1129

萩原 浩
MANAGER OF
QUALITY ASSURANCE SEC.
MIZUSHIMA WORKS
水島製造所
品質管理責任者

JIS G 3112
認証番号
QA0608001製品記号 SD295
寸法 D13 × 6.0
本数 360
検査番号-東No 4L0203-005
溶鋼番号 5B97876JFE 条鋼 株式会社
水島製造所

コンクリート中の塩素イオン含有量測定データ (道路用)

株式会社 き た む ら

7年 3 月 度

製 品 名 :

測定器具: ソルメイト 1 0 0



月 日	No.	コンクリート中の塩素 イオン含有量 (kg/m ³)	平均値 (kg/m ³)	規定値 (kg/m ³)	合否 判定
3/3	1	0.026	0.024	0.3以下	合
	2	0.026			
	3	0.020			
3/10	1	0.024	0.021	〃	合
	2	0.020			
	3	0.020			
3/17	1	0.024	0.024	〃	合
	2	0.020			
	3	0.028			
3/24	1	0.026	0.025	〃	合
	2	0.024			
	3	0.024			
	1				
	2				
	3				
備 考		測定器具は（財）国土開発技術研究センター評価品			

コンクリート中の塩素イオン含有量測定データ (積みブロック)

株式会社 き た む ら

7年 3 月 度

製 品 名 :

測定器具: ソルメイト 1 0 0



月 日	No.	コンクリート中の塩素 イオン含有量 (kg/m ³)	平均値 (kg/m ³)	規定値 (kg/m ³)	合 否 判 定
3/3	1	0.024	0.023	0.3以下	合
	2	0.020			
	3	0.024			
3/10	1	0.024	0.024	〃	合
	2	0.024			
	3	0.024			
3/17	1	0.020	0.024	〃	合
	2	0.028			
	3	0.024			
3/24	1	0.020	0.023	〃	合
	2	0.026			
	3	0.024			
	1				
	2				
	3				
備 考		測定器具は（財）国土開発技術研究センター評価品			

アルカリ総量計算

令和7年3月度

(道路用)

株式会社きたむら

鳥取県鳥取市国府町岡益64-4番地

配合

単位量(kg/m ³)				
水	セメント	砕石	砂	混和剤
175	357	1084	843	5.360

ポルトランドセメント全アルカリ6ヶ月間の最大値 0.62 %

骨材中のNaClの量 0.0 %

混和剤中の全アルカリ量 0.4 %

コンクリート中のセメントに含まれる全アルカリ量(kg/m ³): R _c R _c = (単位セメント量kg/m ³) × (セメント中の全アルカリ量Na ₂ O _{eq} : %/100)	R _c = 2.213
コンクリート中の混和材に含まれる全アルカリ量(kg/m ³): R _a R _a = (単位混和材量kg/m ³) × (混和材中の全アルカリ量: %/100)	R _a = 0.000
コンクリート中の骨材に含まれる全アルカリ量(kg/m ³): R _s R _s = (単位骨材量kg/m ³) × 0.53 × (骨材中のNaClの量: %/100)	R _s = 0.000
コンクリート中の混和剤に含まれる全アルカリ量(kg/m ³): R _m R _m = (単位混和剤量kg/m ³) × (混和剤中の全アルカリ量: %/100)	R _m = 0.021
流動化剤を添加する場合は、コンクリート中の流動化剤に含まれる全アルカリ量(kg/m ³): R _p R _p = (単位流動化剤量kg/m ³) × (流動化剤中の全アルカリ量: %/100)	R _p = 0.000
コンクリート中のアルカリ総量(kg/m ³): R _t R _t = R _c + R _a + R _s + R _m + R _p	R _t = 2.23

コンクリート中のアルカリ総量を規制する抑制対策 3.0kg/m³以下2.23 Kg/m³ < 3.0Kg/m³ 判定 適

以上

アルカリ総量計算

令和7年3月度

株式会社きたむら

鳥取県鳥取市国府町岡益64-4番地

(積みブロック)

配合

単位量(kg/m ³)				
水	セメント	砕石	砕砂	混和剤
175	324	1081	876	4.86

ポルトランドセメント全アルカリ6ヶ月間の最大値 0.62 %

骨材中のNaClの量 0.0 %

混和剤中の全アルカリ量 0.4 %

コンクリート中のセメントに含まれる全アルカリ量(kg/m ³): R _c R _c = (単位セメント量kg/m ³) × (セメント中の全アルカリ量Na ₂ O _{eq} : %/100)	R _c = 2.009
コンクリート中の混和材に含まれる全アルカリ量(kg/m ³): R _a R _a = (単位混和材量kg/m ³) × (混和材中の全アルカリ量: %/100)	R _a = 0.000
コンクリート中の骨材に含まれる全アルカリ量(kg/m ³): R _s R _s = (単位骨材量kg/m ³) × 0.53 × (骨材中のNaClの量: %/100)	R _s = 0.000
コンクリート中の混和剤に含まれる全アルカリ量(kg/m ³): R _m R _m = (単位混和剤量kg/m ³) × (混和剤中の全アルカリ量: %/100)	R _m = 0.019
流動化剤を添加する場合は、コンクリート中の流動化剤に含まれる全アルカリ量(kg/m ³): R _p R _p = (単位流動化剤量kg/m ³) × (流動化剤中の全アルカリ量: %/100)	R _p = 0.000
コンクリート中のアルカリ総量(kg/m ³): R _t R _t = R _c + R _a + R _s + R _m + R _p	R _t = 2.03

コンクリート中のアルカリ総量を規制する抑制対策 3.0kg/m³以下2.03 Kg/m³ < 3.0Kg/m³ 判定 適

以上